

入院のみ 外来のみ ○共通	適応がん種	レジメン名(略語)	臨床使用分類	抗癌剤適応分類	1コース期間
	尿路上皮癌	GCb	○日常診療	術前化学療法	21日
			臨床試験承認済・審議中	術後補助療法	
			治験承認済・審議中	進行・再発	予定総コース
		その他()		可能な限り	

☆上記のうち該当箇所○を付けてください

処方No	薬品名(商品名)、溶解液の種類と量	1回投与量	投与時間又は用法	投与日(d1,8など)	投与経路
1	生理食塩液	200mL	60分	d1.8	主管
	生理食塩液	200mL	150分	d2	主管
2	Dex	3A			
	グラニセトロン	1mg	15分	d2	側管
3	Dex	2A			
	生理食塩液	100 mL	15分	d1.8	側管
4	カルボプラチン	AUC5			
	生理食塩液	500mL	2時間	d2	側管
5	ゲムシタピン	1000mg/m ²			
	生理食塩液	100mL	30分	d1.8	側管

留意点および急性期有害事象等	<p><投与基準> WBC>3000/L, Neutro>1,000/L, Hb>8.0 g/dL, PLT>100,000/L; T-Bil≤施設基準値上限、ALT and AST≤施設基準値上限の2倍(肝転移を有する場合は5倍以下); ALP≤2.5 施設基準値上限の2.5倍; 血清クレアチニン≤2.0mg/dL, PS≤2</p> <p><禁忌-GEM> ・胸部単純X線写真で明らかで、かつ臨床症状のある間質性肺炎又は肺線維症のある患者。 ・胸部への放射線療法を施行している患者。</p> <p><有害事象> 骨髄抑制、悪心・嘔吐、腎機能障害</p> <p><減量基準> 【GEM】 sCrが1.6～5.0の場合減量の指針は明確にされていないが、sCrと毒性発現に関連性がある報告は存在する。(Venook AP et al J Clin Oncol 18:2780-2787.200)</p> <p><その他注意> ・中等度催吐性リスクCBDCA含有レジメンであるので、day2～4においてイメンド125mg-80mg-80mgの併用をオプションとする。その際、相互作用によりDexの血中濃度が約2倍となるため留意する。 【CBDCA】 ・含イオウアミノ酸輸液中で分解が起こるため、アミノ酸輸液との配合は避ける。</p>
----------------	---

参考文献	最新化学療法レジメン(泌尿器がん)-がん研究有明病院
------	----------------------------

夜間, 帰宅時, 対応医師への連絡先	外来診療中:泌尿器科外来(3105) 夜間・休診日:当直医(8279)
--------------------	-------------------------------------